

虐待サイン 気づきのためのポイント 近隣の方の参考に

あなたの周りに虐待が疑われる状況はありませんか？このポイントは、そのような状況を早期に発見するために参考となるものです。必ずしも、該当項目の数が多かったら通告するというものではなく、該当が一項目であっても、その内容や程度・頻度によって、注意深く見守らなければならない場合もあります。心配な場合には通告窓口までご連絡ください。秘密は厳守されます。

児童・生徒の様子

- ◆ 子どもの悲鳴、ぶつかるような音、たたく音等が聞こえる
- ◆ 不自然なあざや傷がある
- ◆ 傷や家族のことで不自然な答えが多い
- ◆ いつもおどおどしている
- ◆ うそが多い
- ◆ いつもおなかをすかしている
- ◆ 食事を買い食いで済ませている
- ◆ 家に帰りたがらない
- ◆ 基本的な生活習慣が身に付いていない
- ◆ 年齢にそぐわない性的な言葉や行為が見られる
- ◆ 夜遅くまで遊び歩いている
- ◆ 性的なことで過剰な反応を示したり不安になる
- ◆ 万引きなどを繰り返す

乳幼児の様子

- ◆ おびえた泣き方をする
- ◆ 不自然なあざや傷がある
- ◆ 特別な病気が無いのに身長や体重が増えない
- ◆ 予防接種や健康診断を受けてない
- ◆ 不自然な時間に出歩いている
- ◆ 衣服や身体がいつも汚れている
- ◆ 他者には乱暴な言動が多い
- ◆ 家にいるのかいないのかわからない
- ◆ 周囲の大人の顔をうかがう

親の様子

- ◆ 家の周囲や部屋が乱雑で汚れている
- ◆ 「子どもが懐かない」など非難的な言葉が多い
- ◆ 夫婦げんかが多い
- ◆ 子どもの年齢に不相応な厳しいしつけをする
- ◆ 子どもを放置してよく外出している
- ◆ 子どもが泣いていても放置している
- ◆ 家にいるのかいないのかわからない
- ◆ 近所付き合いがほとんどない
- ◆ 子どもに関する他者の意見に過剰に反応する